


子育て

いつも笑顔で子育てできる、子育てで選ばれる町へ

待機児童の解消に向け、令和6年度に町立大磯幼稚園を公私連携幼保連携型認定こども園へ移行するための準備を進めるとともに、「保育士就労支援交付金制度」を新設し、保育士の確保と保育の質の向上を図ります。

また、「いそさぼ赤ちゃん相談室」をはじめとした「子育て世代包括支援センター」の機能拡充など、様々な保育ニーズに合わせた子育て支援施策を展開します。




いそさぼ赤ちゃん相談室

教育

将来を担う子どもたちが夢と希望を持てる町へ

ICT機器を活用したデジタル教育を推し進め、多様な個性を持つ子どもたちを誰一人取り残さない、個別に最適化された学びを実現できる体制を整えます。

また、中学校給食施設の整備に関しては、学校施設全体の劣化状況や、優先度なども鑑みたくえで、施設の在り方について検討し、その間の対応として、お弁当を必要とする生徒への昼食支援策を講じます。



デジタル教育

令和3年度 施政方針

安全で安心して生き生きと暮らせるまちづくりに向け、『信頼』と『つながり』をより強固なものに

令和3年2月15日(月)に行われた町議会本会議において、中崎町長が令和3年度の町政運営の基本的な考え方となる施政方針を述べました。
 政策課 内線205



令和3年度は、新たな第五次総合計画がスタートします。第一次総合計画以来、変わることなく掲げている「紺碧の海に緑の映える住みよい大磯」という「まちの将来像」の実現に向け、新たなステージへと踏み出していく年となります。

引き続き、「子育て」、「教育」、「健康」、「経済」、「安全・安心」の5つを重点項目として掲げ、これまで先人が守り遺してくれた美しい自然と、由緒ある歴史、文化に恵まれた大磯を愛し、誇りを持っていただけるよう、その価値にさらに磨きを掛け、住みよい大磯を創り上げてまいります。

令和3年度の主な事業

「紺碧の海に緑の映える住みよい大磯」の実現のために

町の指針である、第五次総合計画（令和3年度～令和12年度）の5つの施策の大綱に基づき、主な事業を紹介します。

1 安全安心でいきいきとくらすまちづくり		4 心豊かな人を育むまちづくり	
新 高規格救急車購入事業	3,763万円	新 学校給食運営事業	378万円
新 高圧ガス製造施設更新事業	530万円	子ども・子育て支援新制度運営事業	5億6,560万円
新 消防指令システム更新事業(1市2町共同整備)	6,503万円	教育研究所維持管理・運営事業	922万円
小児医療費助成事業	8,525万円	学校運営事業(新入学児童用机・椅子の購入など)	499万円
母子保健事業(産後ケアの拡充など)	659万円	図書館コンピュータ・ネットワークシステム推進事業(学校図書館管理ソフトウェア導入など)	913万円
妊娠出産前支援事業(妊婦健康診査・産婦健康診査・新生児健診検査など)	1,863万円	生涯学習推進事業	122万円
健康増進事業(成人歯科健診、地域のつながり事業など)	335万円	旧吉田茂邸運営事務事業	1,099万円
スポーツ健康イベント事業(チャレンジフェスタ、なんりんピック助成など)	252万円	郷土資料館施設整備事業	5,168万円
		歴史的建造物等維持管理事業	637万円
2 市民の力や知恵が集まるまちづくり		5 元気や活力が生まれるまちづくり	
オリンピック・パラリンピック交流事業	464万円	橋りょう長寿命化修繕事業	1億2,481万円
地域会館等維持管理事業	1,277万円	国府本郷西小磯1号線整備事業	5,815万円
広報運営事務事業(町ホームページリニューアルなど)	1,807万円	生沢月京1号線整備事業	2,118万円
町村情報システム共同運営事業(県内14町村による共同化、コンビニ交付サービスなど)	7,750万円	都市交通推進事業(平塚市民病院行バスの試行運転など)	2,487万円
個人番号交付事務事業(マイナンバー交付予約・管理システムなど)	2,853万円	農業振興普及事業	255万円
新庁舎整備事業	2,351万円	農地活用・鳥獣対策事業	1,007万円
消防専用無線維持管理事業(1市2町消防指令センター共同運営)	924万円	林業振興事業	301万円
		商工業振興対策事業	2,822万円
3 快適でくらしやすいまちづくり		観光振興対策事業	1,486万円
新 明治記念大磯邸園維持管理事業	840万円	海水浴場振興事業	2,014万円
新 し尿処理施設更新事業(調査委託料)	2,535万円	明治記念大磯邸園整備事業	9億2,491万円
新 公園トイレ改修事業(馬場公園及び山王町児童遊園のトイレ改修)	2,271万円	大磯港指定管理事務事業	6,556万円
運動公園維持管理事業	3,054万円	ポートハウスてるがさき管理運営事業	1,488万円
ごみ処理広域化運営事業(環境事業センター・リサイクルプラザ運営費負担金など)	1億50万円		
リサイクルセンター運営事務事業	1億5,182万円		
都市計画決定事業(都市計画基本図修正等業務委託など)	818万円		
まちづくり推進事業(空き家情報システム借上料など)	258万円		


健康

生涯健康で心豊かに生き生きと暮らせる町へ

「地域のなかの気軽に行ける健康サロン」として浸透している「おあしす事業」では、健康寿命の延伸をめざし、引き続き「フレイル(虚弱)予防」などの取組みの充実を図ります。

また、生活習慣病の早期発見や重症化予防のため、健診結果相談会の開催などの保健指導の充実を図ります。

医療については、医療体制の維持と確保、感染症防止対策を講じるとともに、ワクチン接種の早期実現をめざします。




おあしす24健康おおいぞ

経済

働く世代を呼び込み、地域に元気・活力を生み出す町へ

「大磯港賑わい交流施設」において、地場産の農水産物や加工品、大磯の名産品を販売することで、「農業」、「漁業」、「商工業」の相乗効果を図り、地域経済の活性化へとつなげます。

また、観光においては、本町に元気と活力を生み出すため、「食べる」、「買う」、「泊まる」といった視点で、消費行動へつなぐ「機会」や「場」を提供し、地域経済循環の向上を図る取組みを進め、大磯らしい潤いを創出します。




大磯港賑わい交流施設

安心

安全・安心が実感できる暮らしを実現する町へ

悩みを抱えながらも、孤立している一人暮らしの高齢者など、支援が必要な方を孤立させないために、保健師等の個別訪問をきっかけに地域とのつながりを回復させる「地域のつながり事業」を本格的に始動させ、相談体制を確立します。

また、大磯駅前についても力を注ぎます。大磯駅前を利用する方が、安全に安心して利用できる環境を整えるため、検討を進めます。



大磯駅前